

急増する訪日外国人への対応や聴覚障がい者向けに、サイネージやスマートフォンで情報を提供

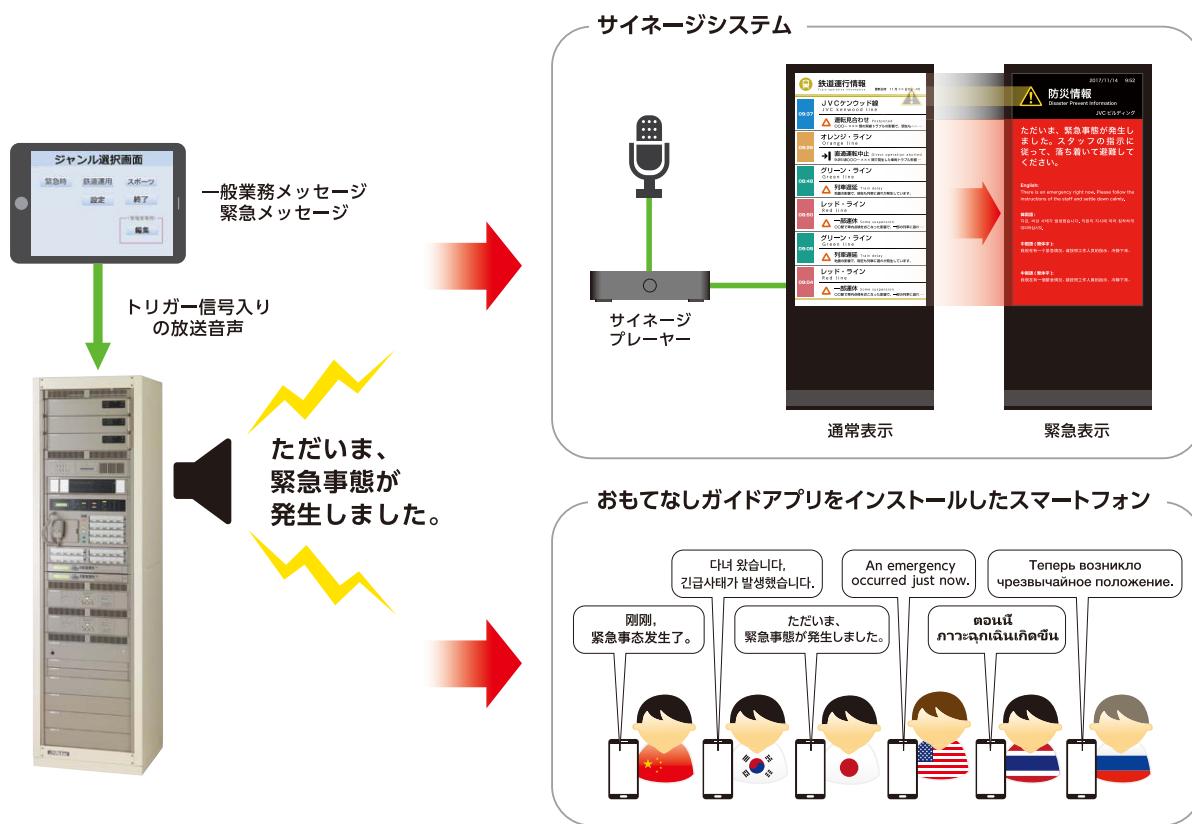
「SoundUD」サイネージ連携

お客様の 課題

- 日本語以外を母国語とする方、聴覚に障がいのある方へ、日本語アナウンスを文字情報として伝えたい。
- 聴覚に障がいのある方への情報取得手段を提供し、施設をユニバーサルデザイン化させたい。
- Wi-Fi やインターネットがない環境でも、確実な視覚情報インフラを提供したい。

お客様への ご提案

- 放送音声にトリガー信号を混ぜることでサイネージやスマートフォンへ文字情報を表示します。
- 日本語音声をひとりひとりの言語に合わせた文字情報としてスマートフォンに表示できます。
- 音声情報を聴覚障がいの方へ文字情報として的確に伝えることができます。
- 電話回線 / インターネット回線を使用しないので、電波の届かないエリアでも安心して使用できます。
- エリアを制御することで、博物館の展示説明のような場所ごとの情報の出し分けができます。



●おもてなしガイド、おもてなしアプリ、OMOTENASHI GUIDE、音のユニバーサルデザイン、SoundUDはヤマハ株式会社の商標または登録商標です。
●記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。 ●仕様および外観は、予告なく変更することがあります。 ●画面はハメコミ合成です。